

1 パート収入が106万円以上になると

16年
10月号



厚生労働省のHPを見たら平成28年10月から厚生年金保険・健康保険の加入対象が広がるとのことですが、どんな人が対象になるのですか？



以下の条件をすべて満たす人

- ①週20時間以上／②賃金月額8.8万円以上(年収106万円以上)／③勤務期間1年以上／④従業員数501人以上の企業(被保険者数)／⑤学生は除く
- が厚生年金保険・健康保険の加入対象になります。厚生労働省のHPに対象者を以下のチャートで確認できるようにしてありました。

Q 1 以下の項目のうち、いずれか1つでも該当しますか？

- 年金や医療保険の保険料を自身の給与から天引きされている。
- 現在、学生である。(夜間、定時制の方は除きます)
- 雇用期間が1年未満の予定。(更新の可能性のある方は除きます)
- 現在、75歳以上である。
- 勤め先の会社の従業員数(正社員など)は、500人以下である*。

*正社員の方など、すでに社会保険の対象となっている従業員の数でお答えください。当てはまるかどうか不明の場合は、勤め先の会社にお尋ねください。



Q 2 1週間あたりの決まった労働時間は20時間以上ですか？

※残業時間は含めません。あらかじめ働くことが決まっている労働時間(所定労働時間)をご確認ください。

※なお、雇用保険に加入している方は「YES」へお進みください。



Q 3 1か月あたりの決まった賃金は88,000円以上ですか？

※賞与、残業代、通勤手当などは含めません。あらかじめ決まっている賃金(所定内賃金)をご確認ください。

※契約書等で不明な場合は、例えば「時間給×Q2でみた労働時間×52週÷12か月」で計算します。



新たに厚生年金保険や健康保険に加入する方ではありません

厚生年金保険・健康保険の加入対象になる可能性があります

※70歳から75歳未満の人は健康保険の加入対象になる可能性があります



条件を満たした人が新たに厚生年金保険と健康保険に加入するとどんなメリットがあるのですか？



厚生労働省のHPは以下の4つ

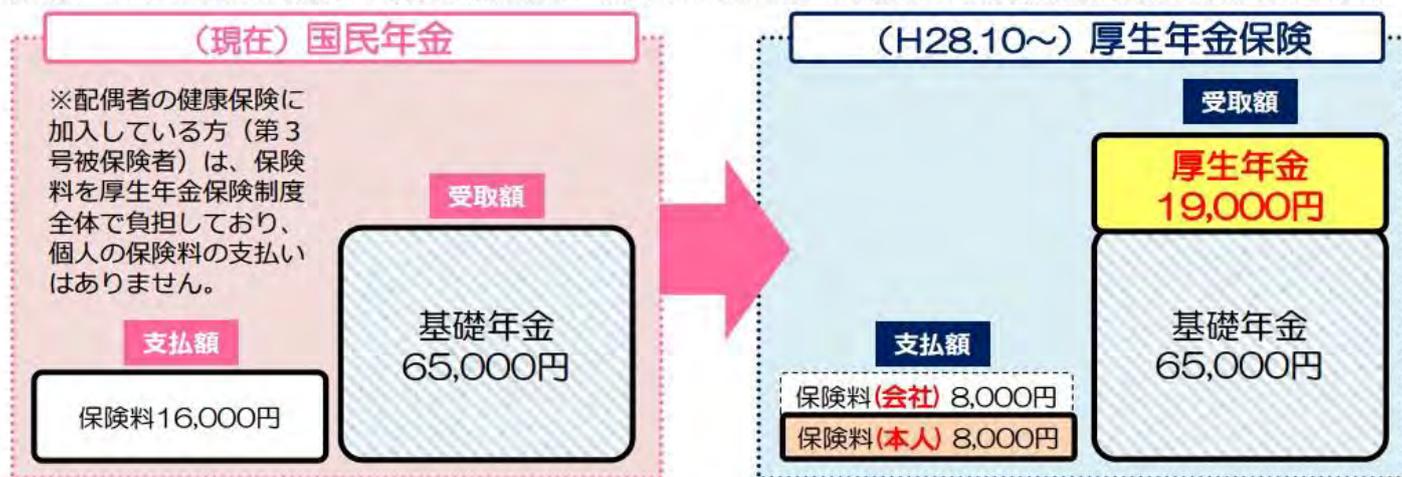
①将来もらえる年金が増えます／②「障害厚生年金」がもらえます／③医療保険(康保険)の給付も充実します／④会社もあなたの保険料を支払います。
がメリットとのことです。

HPには厚生年金に加入することで年金額が増える①のメリットを以下の図で説明しています

モデルケース (月収88,000円)	保険料	増える年金額 (目安)
40年間加入	月額8,000円/年額96,000円	月額19,300円/年額231,500円 × 終身
20年間加入	月額8,000円/年額96,000円	月額 9,700円/年額115,800円 × 終身
1年間加入	月額8,000円/年額96,000円	月額 500円/年額5,800円 × 終身

<保険料と年金額のモデルケース (40年間加入) > ※金額は月額

※月収が増えると年金額も増えます。また受取開始後も、物価や賃金により上下するほか、少子高齢化による調整(減額)があります。



国民年金の保険料は、平成28年4月～平成29年3月までは16,260円

基礎年金の受給額は、平成28年4月分からの年額780,100円(月額65,000円)



メリット②の障害厚生年金の内容は？



厚生年金保険に加入中に万一、障害がある状態になり、日常生活を送ることが困難になった場合に「障害基礎年金」と「障害厚生年金」を受給できます。

① 1級障害状態の場合の年金額は

報酬比例部分の年金額	×1.25
加給年金額(224,500円)	
子の加算額	● 1人目・2人目まで各224,500円 ● 3人目から各74,800円
障害基礎年金額(780,100円×1.25)	

② 2級障害状態の場合の年金額は

報酬比例部分の年金額	
加給年金額(224,500円)	
子の加算額	● 1人目・2人目まで各224,500円 ● 3人目から各74,800円
障害基礎年金額(780,100円)	

③ 3級障害状態の場合の年金額は

報酬比例部分の年金額	最低でも585,100円の年金が保証される
------------	-----------------------

- ・ 厚生年金に加入すると「網」部分の年金額が増えます。
- ・ 国民年金加入ただと3級の障害状態になった場合には障害年金を受給できません。



メリット③の健康保険は？



■傷病手当金を受給できます。

①給付を受けられる条件

- ・被保険者本人のみです。扶養者は受給できません。
- ・被保険者本人が病気・ケガをしてその治療のために会社を休み仕事をする
ことが出来ない。
- ・会社が治療のために休んでいる間の賃金を支給しない。
- ・4日以上仕事が出来ず、休んでいる。



給料がもらえない。
どうしたらいいか？
傷病手当金で給料補
償をしてもらおう

②受給金額

- ・休んだ日、1日につき標準報酬月額 \times 30分の1 (10円未満は四捨五入)の3
分の2を受給できます。

標準報酬月額の1/30

傷病手当金

標準報酬月額 \times 1/30 \times 3分の2

・健康保険に加入していると女性の場合は出産によって仕事を休まなければならない場合に、賃金の3分の2を受給できます。

11月号では今回の改正内容と配偶者控除との損得関係を説明します。

引用・参考資料：「厚生労働省ホームページ」より